

## 研究協力をお願い

昭和医科大学では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

ストーマサイトマーキングに対する継続支援の有用性

### 1. 研究の対象および研究対象期間

昭和医科大学病院において、2024年10月末日までにストーマサイトマーキングに関する研修（ストーマリハビリテーション講習会、院内ストーマ認定資格）を終了した経験のあるスタッフ。

### 2. 研究目的・方法

人工肛門（ストーマ）を造設する患者さんにとって、ストーマの位置決め（ストーマサイトマーキング）は、術後の排泄ケアのしやすさや皮膚トラブルの予防、さらには生活の質（QOL）に大きく影響する重要なプロセスです。適切な位置にストーマが造設されない場合、装具の漏れや皮膚障害、セルフケアの困難などが生じ、患者さんの身体的・精神的負担が増大することが知られています。

当院では、ストーマサイトマーキングは主にストーマリハビリテーション講習会修了者、または院内でストーマサイトマーキング研修を修了した認定者が担当しています。これにより一定の質は担保されていますが、担当者の経験年数や技術のばらつき、患者さん個々の生活背景への配慮の程度などにより、実施内容に差異が生じる可能性があります。そのため、当院ではフォローアップ研修を実施し、知識と技術の向上を図りました。

しかし、フォローアップ研修後に実施したアンケート結果について、十分な分析が行われていませんでした。そこで今回、過去に実施したアンケート結果を後方視的に解析し、フォローアップ研修における課題や改善点を明確にすることを目的として研究を行います。

本研究で得られた結果は、今後の継続的な支援体制の構築や研修内容の改善に向けた重要な基盤情報となります。

### 3. 研究期間

昭和医科大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2027年3月1日まで

**4. 研究に用いる試料・情報の種類**

研修直後及び、研修1年後に実施したアンケート結果。

(アンケートの項目)

- ① 終了した研修
- ② 看護師経験年数
- ③ ブラッシュアップ研修に参加しましたか
- ④ 参加した方にお伺いします。1年前の研修内容は、現在の実践に役立っていると感じていますか
- ⑤ 資格取得後、ストーマサイトマーキングを実施する機会がありましたか
- ⑥ 直近1年でストーマサイトマーキングを実施する機会がありましたか
- ⑦ マーキングを行う際に難しいと感じる点は何ですか
- ⑧ フォローアップ研修は必要だと思いますか
- ⑨ フォローアップ研修を行う場合、実施してほしい内容をお答えください

**5. 外部への試料・情報の提供**

該当いたしません

**6. 研究組織**

研究責任者：藤尾敬子（昭和医科大学病院 看護部）

**7. お問い合わせ先**

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。下記の連絡先までお申出ください。その場合でも回答者に不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和医科大学病院

氏名：藤尾 敬子

住所：142 - 8666 東京都品川区旗の台 1-5-8

電話番号： 03 - 3783 - 3565